

2025年11月14日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

ＪＡグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「組合員・利用者本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者を組合員・利用者さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）が、共同で事業運営しております。

セレサ川崎農業協同組合

I.取組状況

1 組合員・利用者さまへの最適な金融商品、共済仕組み・サービスの提供

(1) 信用の事業活動 【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3、6、7) 補充原則1～5本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者さまの多様なニーズにお応えし、適合性チェックシートを活用して、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- 当JAでは商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、組合員・利用者さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のよう商品数が増減いたします。
- なお、組合員・利用者さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2025年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	9 (前年度末：9)
株式型	6 (前年度末：6)	7 (前年度末：7)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

主な選定基準等

- ・長期投資を前提とした投資信託であること
- ・手数料が良心的な水準であること
- ・過去の運用実績が相対的に良好であること
- ・資産形成層には、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと
- ・運用体制について、外部機関の評価を得ていること

※商品選定の考え方：JAバンクHP

<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousi/sintaku/select/>

I.取組状況

1 組合員・利用者さまへの最適な金融商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済の事業活動 【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1～5本文および(注)】

- 当組合は、組合員・利用者さまの生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられる最良の共済仕組み・サービスを組合員・利用者さま一人、一人に寄り添って提供しております。
- 住宅価格の高騰により連帯債務の住宅ローン利用者が増加したことを受けて、団体信用生命共済において従来よりも手厚い保障が可能となる連生タイプの取扱を新たに開始しております。
- 市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- 総合満足度は2024年度で96.2%となっており、高水準を維持しております。
- なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客さまの声や実際に販売した顧客情報等について相互に連携しております。

<共済種類の契約件数（2025年3月末時点）>

共済種類	契約件数（件）
生命総合共済	4,544
建物更生共済	2,386
自動車共済	11,077

I.取組状況

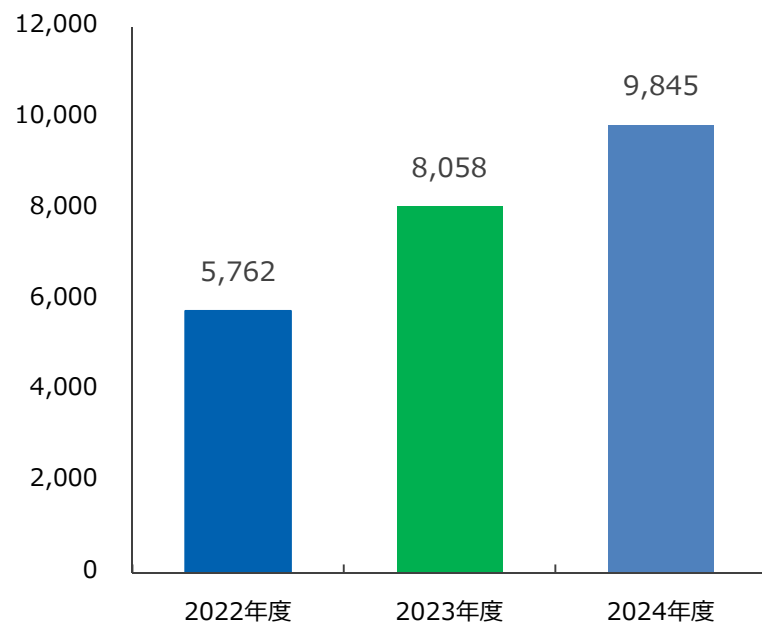
2 組合員・利用者さま本位のご提案と情報提供①

(1) 信用の事業活動

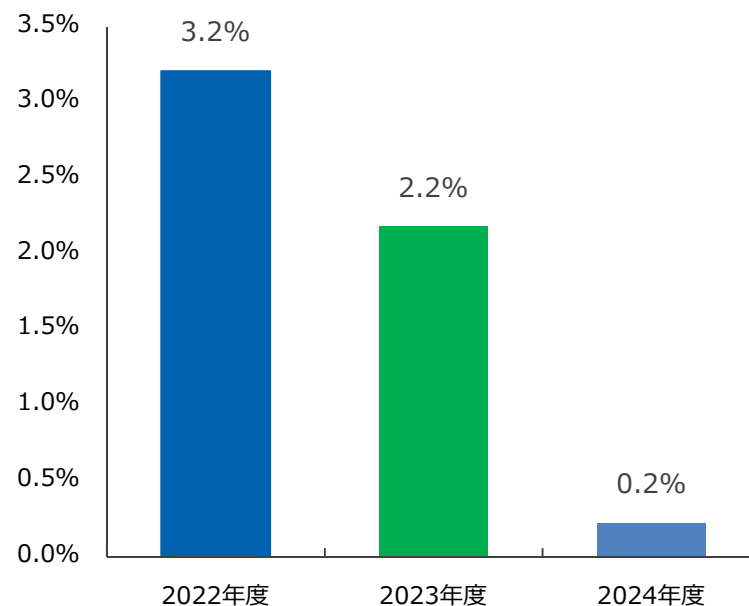
【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1～7)】

- 組合員・利用者さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員・利用者さまが増加いたしました。

(件) <投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I.取組状況

2 組合員・利用者さま本位のご提案と情報提供③

(2) 共済の事業活動【原則2本文および(注)、原則4、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1・2・4・5)】

① 共済仕組み・サービスのご提案および情報提供

- 共済仕組み・サービスの提案にあたっては、組合員・利用者さまに提案する共済種類に応じて、適切な公的保険制度（公的年金、公的医療保険、公的介護保険）にかかる情報の提供を行い、「提案機能」や「保障設計書」により、最良・最適な共済仕組み・サービスを提案しております。
- ニーズに合致したと思われる共済仕組み・サービスについては、重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。

<加入内容説明（3Qマップ）>

<ご提案時の保障設計書>

<重要事項説明書（契約概要）>

I.取組状況

2 組合員・利用者さま本位のご提案と情報提供③

(2) 共済の事業活動【原則2本文および(注)、原則4、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1・2・4・5)】

② 契約締結時の対応

- 契約を担当する職員だけではなく、役席者による訪問・電話による意向確認を必ず実施しており、ご提案した共済仕組み・サービスが組合員・利用者さまの最終的なご意向に沿ったものであるかしっかりと確認しております。

③ 高齢者対応

- ご高齢の組合員・利用者の方については、ご家族も含め十分ご納得、ご満足いただけるよう、提案説明時、契約締結時にはご家族（70歳未満）の同席や電話などにより、ご理解・ご納得いただけるように対応を行っております。
- 高齢者対応における親族等の同席の割合は、令和6年度は59.3%となりました。

<ご高齢の方への対応（2025年3月末時点）>

親族等の同席の実施数（件）	親族等の同席の割合（%）
3,054	59.3

I.取組状況

2 組合員・利用者さま本位のご提案と情報提供③

(2) 共済の事業活動【原則2本文および(注)、原則4、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1・2・4・5)】

④ 各種手続きとアフターフォローの実施

- 各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者さまに分かりやすくご説明しております。
- 令和5年度からは支払い請求手続きの簡素化を推し進めるなど、組合員・利用者の皆さまの利便性向上に向けて取り組んでおります。
- ご加入後も、3Q活動を通じた近況確認、あんしんチェック等により契約後の継続的なフォローアップにより組合員・利用者さまに寄り添った取組みを実施しております。
- 共済金のご請求につきましても正確かつ迅速な対応を心がけており、令和6年度の死亡共済金支払完了日数2.2日、入院共済金支払完了日数2.3日となりました。
- 保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者さまに手数料等のご負担いただいております。

< 3Q活動（近況確認）（2025年3月末時点） >

3Q活動実施数（人）	あんしんチェック実施数（人）
20,426	8,891

< 共済金支払完了日数（2025年3月末時点） >

死亡共済金支払完了日数（日）	入院共済金支払い完了日数（日）
2.2	2.3

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および（注）】

- ・当ＪＡでは、組合員・利用者さまへの商品選定や情報提供にあたり、組合員・利用者さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。

4 「組合員・利用者本位の業務運営」を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および（注）、原則6（注5）、原則7本文および（注）】

①「組合員・利用者本位の業務運営」を実現するための人材の育成と態勢の構築

- ・当ＪＡでは、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格の取得を推進しております。

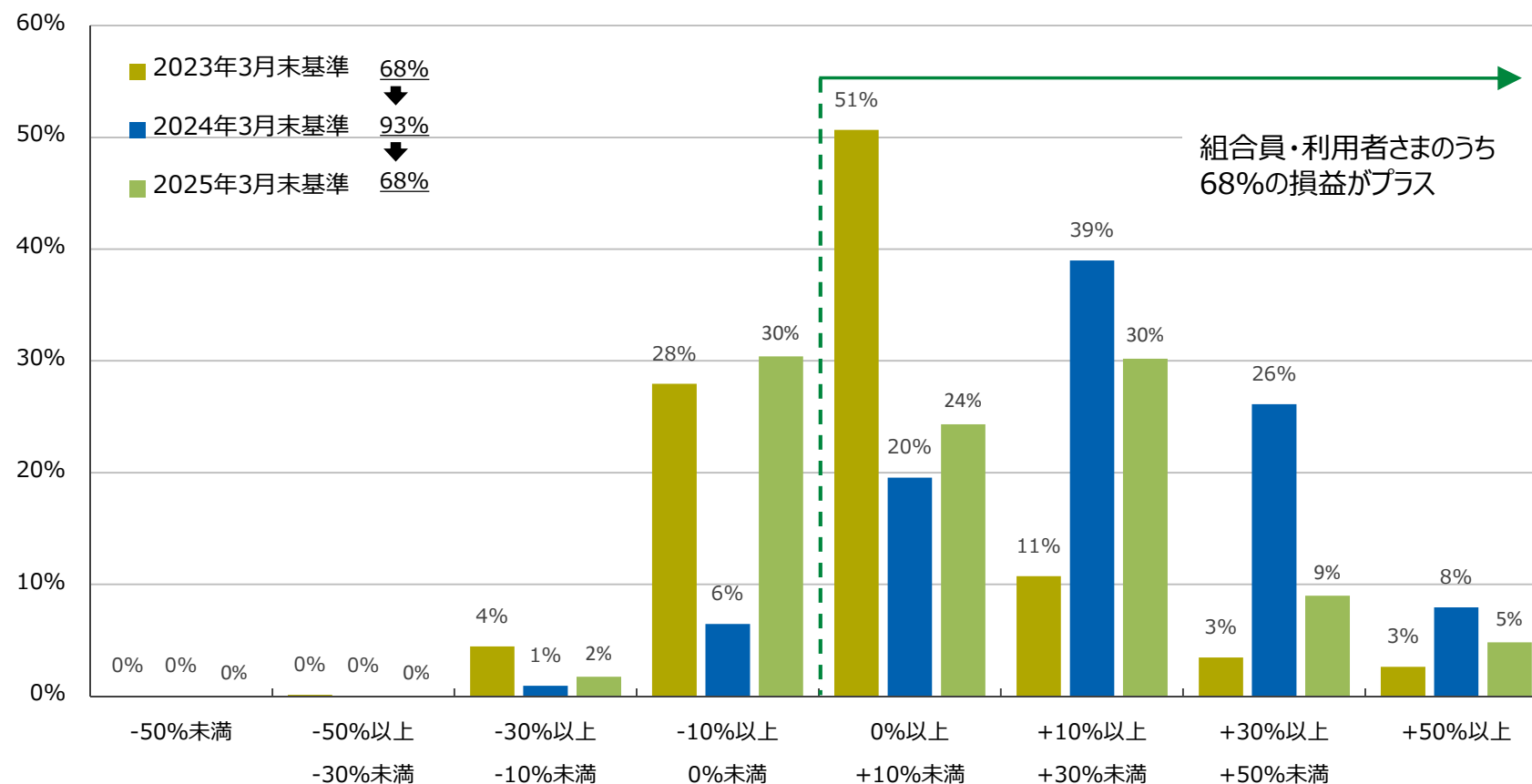
②組合員・利用者さまの声を活かした業務改善

- ・当組合は、組合員・利用者さまの声を業務改善に活かすため「ＪＡ共済満足度調査」結果について職員へ共有を行い、利用者の声を活かした利用者本位の業務運営を浸透させております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

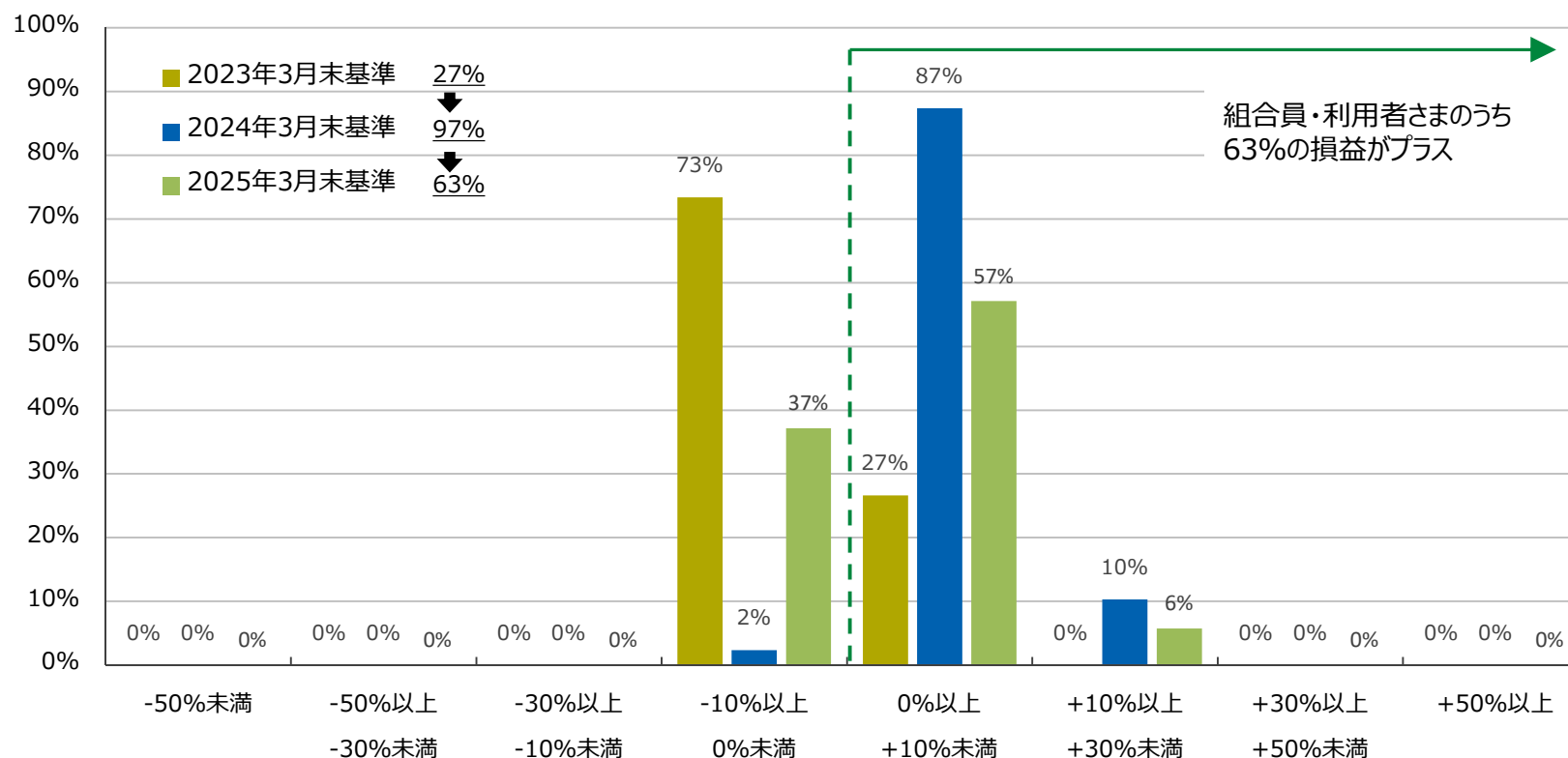
- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の68%の組合員・利用者さまの損益がプラスとなりました。



Ⅱ.比較可能な共通K P I

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2022年4月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、2025年3月末時点で全体の63%の組合員・利用者さまの損益がプラスとなりました。
- 継続的なアフターフォローにより、組合員・利用者さまの目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。



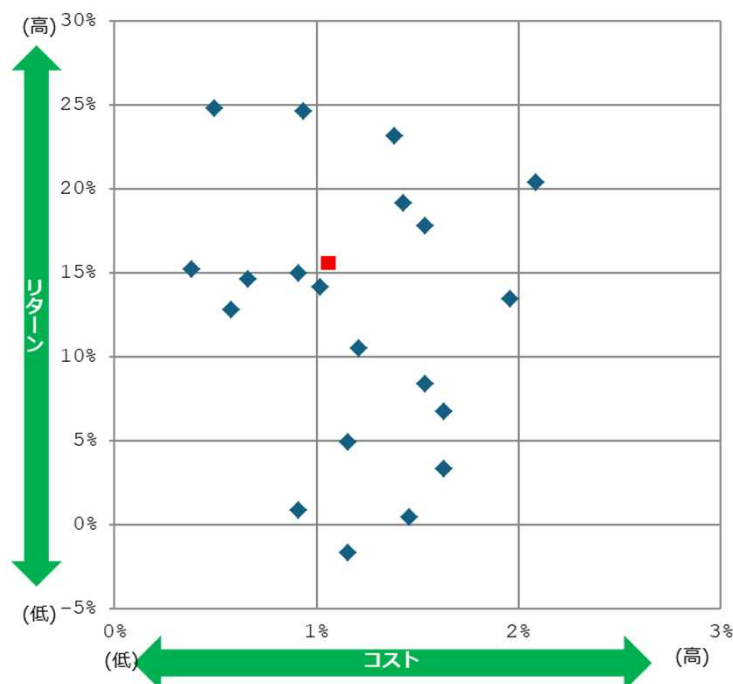
※小数点第1位を四捨五入しているため、合算しても100%にならない場合があります

Ⅱ.比較可能な共通K P I

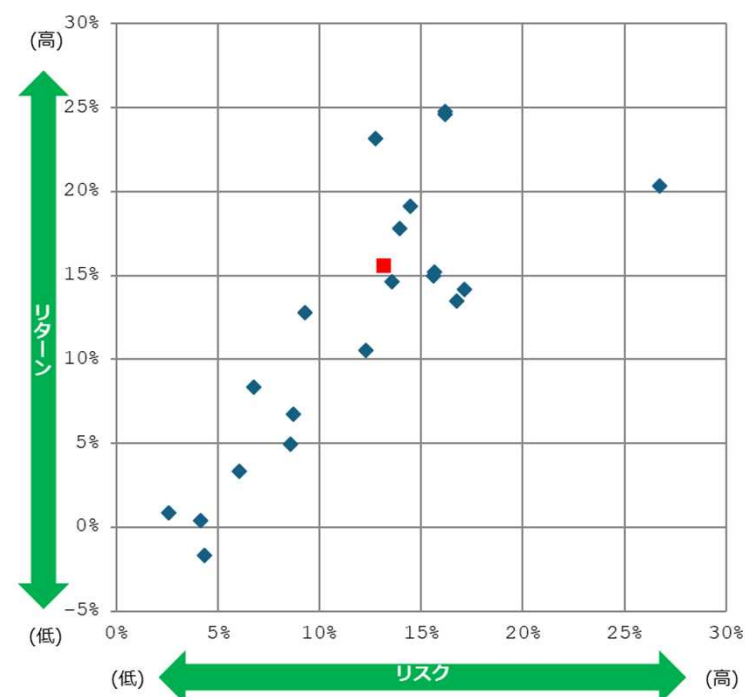
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が相対的に良好なファンドを選定しております。
- ・ 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.06%、平均リスク13.15%に対して、平均リターンは15.58%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2025年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	24.62%	16.15%	0.94%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	19.14%	14.48%	1.43%
3	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	4.93%	8.59%	1.16%
4	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	24.77%	16.16%	0.50%
5	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューストメンツ (株)	14.63%	13.58%	0.66%
6	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	14.96%	15.62%	0.91%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	17.77%	13.93%	1.54%
8	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-1.66%	4.34%	1.16%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	12.76%	9.29%	0.58%
10	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.19%	15.67%	0.39%
11	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	0.87%	2.57%	0.91%
12	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
13	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
14	ペイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント (株)	20.35%	26.74%	2.08%
15	おおぶね J A P A N (日本選抜)	農林中金バリューストメンツ (株)	10.52%	12.27%	1.21%
16	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	23.13%	12.77%	1.39%
17	ダイワ・グローバル R E I T ・オープン	大和アセットマネジメント (株)	13.46%	16.74%	1.96%
18	グローバル・インカムフルコース(為替リスク軽減型)	三菱UFJアセットマネジメント (株)	0.42%	4.12%	1.46%
19	グローバル・リート・インデックスファンド(毎月決算型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント (株)	14.14%	17.14%	1.02%
20	J A 資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	8.36%	6.77%	1.54%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		15.58%	13.15%	1.06%

※ 2025年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

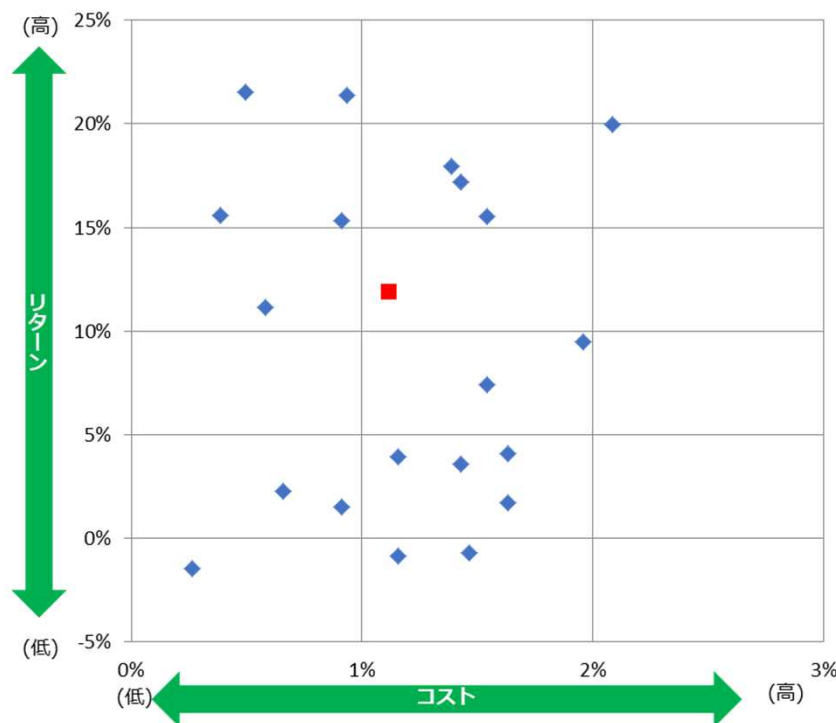
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

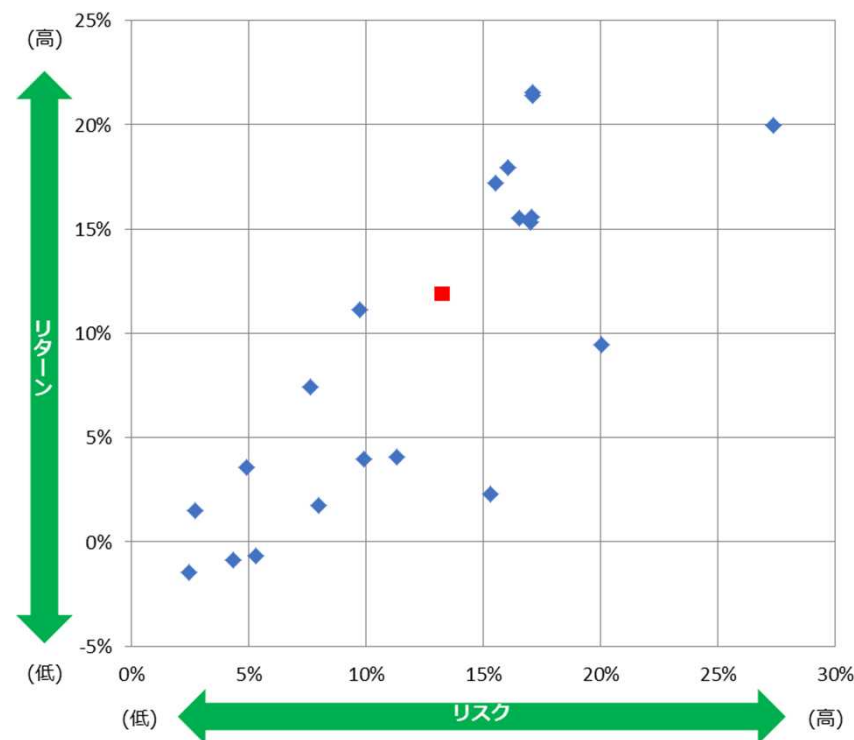
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が相対的に良好なファンドを選定しております。
- ・ 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.12%、平均リスク13.24%に対して、平均リターンは11.90%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド [※] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
3	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
4	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
5	つみたてNISA米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
6	日米6資産分散ファンド [※] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
7	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
8	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
10	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
11	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
12	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
13	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
14	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.95%	16.04%	1.39%
15	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.28%	15.30%	0.66%
16	JA資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.43%	7.60%	1.54%
17	グローバル・インカムフルコース(為替リスク軽減型)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	-0.67%	5.31%	1.46%
18	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
19	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
20	JA資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.60%	4.91%	1.43%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		11.90%	13.24%	1.12%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

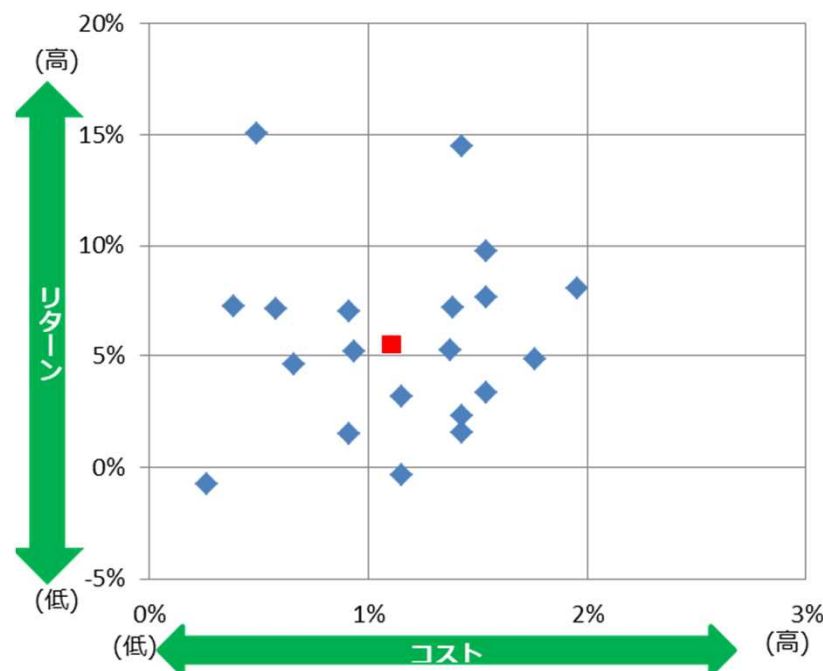
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

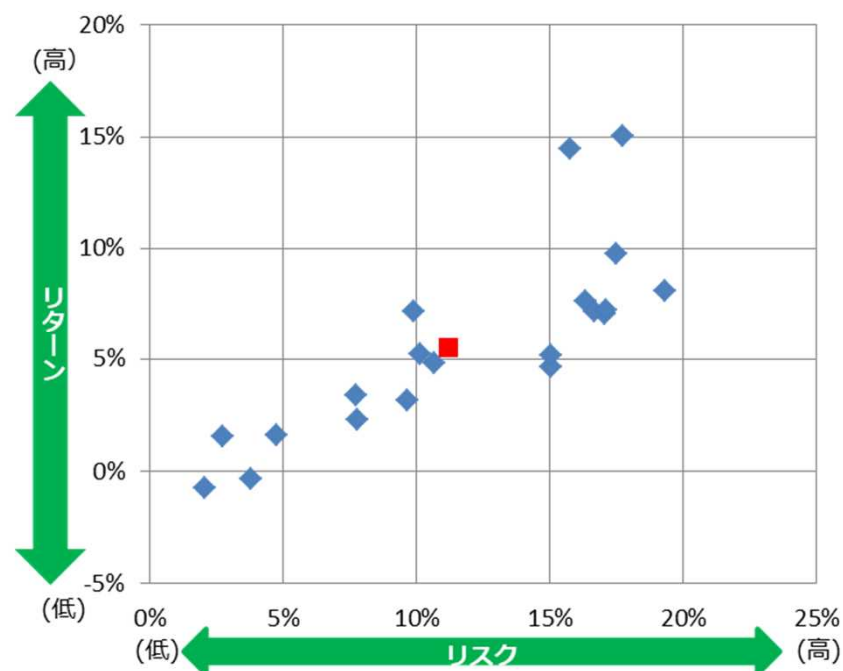
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.11%、平均リスク11.19%に対して、平均リターンは5.51%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
3	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
4	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
5	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
6	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
7	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.20%	16.67%	1.39%
8	JA資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.37%	7.75%	1.54%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
10	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	2.06%	0.26%
11	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
12	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
13	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
14	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
15	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
16	JA資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	1.59%	4.78%	1.43%
17	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
18	JA資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.82%	10.66%	1.76%
19	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.17%	15.06%	0.94%
20	DIAM世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne(株)	7.65%	16.33%	1.54%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		5.51%	11.19%	1.11%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。